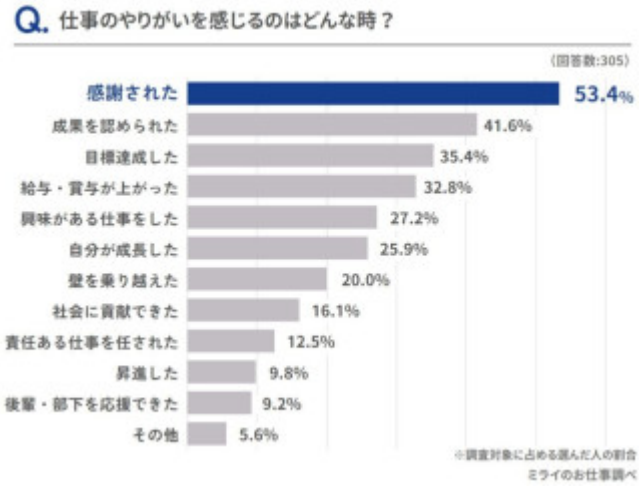
2023年版：仕事のやりがいを感じる時ランキング！「感謝された時」が５３．４％で男女・世代を問わず1位に！



仕事をしていれば誰しも、楽しい時もあれば辛い時もあるのではないでしょうか。

株式会社ネクストレベル（本社所在地：神奈川県横浜市、代表取締役：田中大洋）が運営するミライのお仕事（https://jobseek.ne.jp/
）では、働く男女３０５人に「現在の仕事にやりがいを感じるのはどんな時か」についてアンケートを実施し、2023年9月28日 に公開しました。

世代・性別を超えて１位に輝いたのは…？

仕事のやりがいを感じる時ランキング！１位は５３．４％で「感謝された時」

働く男女３０５人に現在の仕事のやりがいを感じる時について聞いてみました。１位は半数以上の５３．４％の人がやりがいを感じると答えた「感謝された時」でした。

学童保育の指導員として働いています。子どもたちに何か作ってあげたりプレゼントをした時に、すごい笑顔でありがとうと言われるとすごい嬉しくなりやっていてよかったと思います。（山形・２４歳・女性・会社員）

薬局の調剤事務として働いています。お年寄りがくることが多いのですが、薬局前にタクシーを呼んであげるだけでも感謝されることがあり、人の温かみとやりがいを感じます。（兵庫・２７

歳・女性・会社員）

機器の販売で導入のサポートまで行ったところ、「時短や効率化がはかれた」と、その会社の方全員に感謝された時はとてもやりがいを感じました。（京都・２７歳・男性・会社員）

困難などがあっても「ありがとう」の一言で報われます。（宮城・５８歳・男性・自営）

１位の「感謝された時」は、男女・世代を問わずトップに！

「感謝された時」にやりがいを感じると答えたかたの割合は、男女別に見ても、２０代～５０代以上の各世代別に見ても、いずれも１位となりました。

仕事は基本的には、生活のため・お金を得るためにするものかもしれませんが、仕事を通じて誰かから「ありがとう」と言われたり、誰かを笑顔にできることでやりがいを感じる人が非常に多いことがわかりました。

「仕事のやりがいを感じる時」みんなの口コミ

総合ランキング２位の「成果を認められた時」は、４１．６％がやりがいを感じると回答しました。さらに５０代以上で１位、２０代、３０代、４０代では２位とこちらもすべての年代で上位にランクイン。自分のこれまでの頑張りや努力を認めてもらえるのは嬉しいものですね！

◆「成果を認められた時」にやりがいを感じる人の意見

自分が続けてきた努力が評価された時に、続けてきて良かったと感じることができました。（大阪・２７歳・男性・会社員）

他人から評価された時や、誰かの役に立てた時にはやりがいを感じます。（千葉・３２歳・女性・会社員）

自分の頑張りをきちんと認めてくれるとやっててよかったと思います。（愛媛・３６歳・女性・自営）

評価は感謝だったり、賞賛だったりすると思うけど、自分がやってきたことが成果として現れた時はやりがいを感じる。（愛知・４２歳・男性・会社員）

「目標を達成した時」は、男性ランキングでは２位を獲得しました。

◆「目標を達成した時」にやりがいを感じる人の意見

営業は結果がすべてなので目標を設定し、個人であれ、チームであれその目標を達成した時の充実感は、仕事をしている上で格別な喜び。（富山・４７歳・男性・会社員）

繁忙期の月締めの作業を月内に終わらせることができた時に、よくやったなとやりがいを感じます。（福岡・３７歳・男性・会社員）

自分の中で常に目標を作るようにしており、それらを一つずつ達成していくこと、その成果を上司に認められることにやりがいを感じます。（大阪・３３歳・女性・会社員）

仕事のやりがいがない、感じられない時ランキング！１位は３５．４％で「人間関係に不満がある時」

仕事のやりがいを感じられなくなる原因の１位は、「上司や部下、同僚などの職場の人間関係に不満がある時」の３５．４％でした。職場の人間関係は、仕事のモチベーションに大きく影響しているようです。

上司や同僚とのトラブルで人間関係にストレスがある時は、業務内容にも集中しにくく、やりがいを持てない。（三重・３４歳・女性・会社員）

上司が口だけで行動をしない場合、とても気持ちが萎えてしまいます。（広島・４２歳・男性・会社員）

上司がイベント好きなのか、同じ部署の人が誕生日の度に飲み会やお祝いを開いて強制参加。参加しないと仕事回してくれなかったり裏で愚痴を言われたりで大変。（神奈川・３５歳・女性・パート/アルバイト）

上司がいつも高圧的で、以前より仕事のスピードが上がったり状況判断が上手になったとしても「私だったらもっと速くできる」「もう少しできる仕事の幅増やしたら？」と否定される。（長崎・３２歳・女性・パート/アルバイト）

「仕事のやりがいを感じられない時」みんなの口コミ

仕事のやりがいをなくす時の２位以降は「成果を認められない（２９．８％）」「仕事が合わない（２３．３％）」「ミスが重なった（２２．０％」「昇進・昇給が遅い（２０．３％）」「仕事に慣れ

てしまった（１４．８％）」など、やりがいを感じられなくなる原因はさまざまでした。

◆成果が認められないと、やりがいを見失う

誰からも期待されず頑張っても成果を認められない時は、流石に仕事にやりがいを感じられませんでした。（千葉・３２歳・女性・会社員）

どれだけ貢献をしても、口が上手い人に成果を横取りされます。（埼玉・２６歳・男性・会社員）

◆仕事が合わないと、やりがいを見失う

自分が無理をしてこの仕事をするより、他の人がこの仕事をした方が効率がいいのではと思ってしまい、やりがいを感じなくなります。（愛知・３８歳・女性・会社員）

仕事が合わないと、やる気がみるみるなくなっていく。（北海道・３５歳・女性・パート/アルバイト）

◆ミスが続くと、やりがいを見失う

失敗をひとつしてしまうと、続けてどんどん失敗をしてしまいがち。（山形・３４歳・女性・会社員）

評価していただいている分、ケアレスミスなどで評価を落としてしまうととても落ち込みます。（愛知・２８歳・女性・パート/アルバイト）

まとめ：やりがいを求めるなら「感謝されること」が近道

毎日やりがいを感じながら働くことができることが理想的かもしれませんが、時にはトラブルやミス、周囲との人間関係が原因となってやりがいを見失ってしまうこともありますよね。

やりがいを見失ってしまったり、やりがいのある仕事をしたいと感じた時は、まず「人に感謝されること」を目指す！それが世代・性別を問わず、重要なポイントになってきそうです。

【調査概要】

調査方法：インターネットアンケート

アンケート母数：女性201名・男性104名　【合計305名】

実施時期：2023年8月10日　~8月18日

調査実施主体：ミライのお仕事（https://jobseek.ne.jp/）

調査会社：株式会社ネクストレベル

☆関連ページ：https://jobseek.ne.jp/research-report/shigoto-yarigai/

■ミライのお仕事はこんなメディアです■

【運営会社】

株式会社ネクストレベル

https://next-level.biz/

横浜・福岡にてWebメディア運営とシステム開発事業を展開。

『最新のマーケティング技術を用いて社会発展を目指す』をミッションとし、2008年の設立より婚活関連のマーケティングを始め、常に最新のマーケティングを取り入れ、多くの情報を発信。

【運営メディア】

マッチングアプリ大学

https://jsbs2012.jp/

縁結び大学

https://jsbs2012.jp/date/

マリピタ

https://jsbs2012.jp/maripita/

ミライのお仕事

https://jobseek.ne.jp/

ぽてん

https://jsbs2012.jp/poten/

【よく読まれているページ】

おすすめ転職エージェントを紹介！初めての転職エージェント活用方法

https://jobseek.ne.jp/job-change-agent/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com